

【夕張まちづくり寄附条例制定請求の要旨】

わたしたちは夕張が好きです。わたしたちは夕張に住み続けていきたいのです。たくさん辛い出来事があったけど、だからこそ、人一倍の明るさを持ち、人の痛みをわかる人々が助け合って暮らすマチだから。

今回、夕張市の財政破綻が表面化し、財政再建団体への申請準備が進められているなかで、全国最低水準の住民サービスを基準とした再建計画が進められています。そのため、市民は、「憲法に定められた健康的で文化的な最低限度の生活さえできないのではないか」、「このまま住み続けることができないのではないか」という不安に怯え、希望が持てない生活を強いられています。

そのような状況のなかでも、市民有志がNPO団体の設立申請をおこなうなど、市民の手によるまちづくりの意思も現れてきました。しかし、活動資金は十分ではなく、自分たちがおこないたい事業を実現できるのかを模索している現状です。

一方、夕張は連日のマスコミ報道により全国的に注目を集めており、夕張を応援したいと考えている人も多数いると思われれます。

そこで、ふるさと夕張を愛する市民とその想いに共感し、夕張を応援したいと考えている人々の善意を結びつける仕組みをつくり、ひいては、それが夕張市の永続的なまちづくりに寄与することを願い、市民の意思により、夕張まちづくり寄附条例制定の請求を行うものです。